

夢しずく



YUMESHIZUKU



佐賀県の豊かな大地に育まれ、おいしくできあがりました。

夢しずくは、「キヌヒカリ」と「ひとめぼれ」の交配によって生まれた品種です。ほどよい粘りと優れた味わい、食欲をそるふっくらでつやのある光沢が高い評価を受けています。

「夢しずく」の由来

新世紀の佐賀米作りへの「夢」と、朝露に濡れる稲の新鮮なイメージを「しずく」という言葉で表現しました。米袋のデザインは佐賀県巖木町出身の風の画家中島潔さんのあたたかなイラストになっています。

夢しずくの特長



1 佐賀平野の屋根と呼ばれる脊振山系において、平坦上部および山麓を主な地域として栽培されています。



2 脊振山系の清らかな水と肥沃な土壌に育まれ、天然のミネラルをたっぷり吸収しながら成長します。



3 食味・品質の維持を前提に、疎植や少肥栽培等を厳格に守った栽培にも取り組んでいます。

